

# I. 調査の概要

## 1 調査の目的

福岡市内に居住する在宅の医療的ケア児とその家族の生活の状況等や支援ニーズを把握して、今後の医療的ケア児者施策の参考とするため。

## 2 調査対象

福岡市内に在住する0歳から64歳までの医療的ケア児者及びその家族

※本調査において、「医療的ケア児」とは調査基準日において18歳以下の者、「医療的ケア者」とは調査基準日において19歳以上の者とする

## 3 調査基準日

令和6年10月1日（火曜日）

## 4 調査期間

令和7年1月27日（月曜日）から同年2月28日（金曜日）まで

## 5 調査方法

郵送法（郵送配布、回収）による。

郵送先は以下のとおり。郵送先にて、それぞれ医療的ケア児者に調査票を配布するもの。なお、回答についてはWEB 回答画面への入力でも可能とした。

・訪問看護事業所 78か所

※「福岡市医療的ケア児在宅レスパイト事業」及び「福岡市訪問型在宅レスパイト事業」登録事業所

・医療機関 239か所

※一般社団法人福岡市医師会に加入している市内訪問診療可能医療機関

## 6 回収状況

郵送調査 85票

WEB調査 58票

合計 143票

## 7 本調査における医療的ケア

- ①人工呼吸器管理（鼻マスク式補助喚起法、ハイフローセラピー、間歇的陽圧吸入法、排痰補助装置、高頻度胸壁振動装置を含む）
- ②気管切開の管理
- ③鼻咽頭エアウェイの管理
- ④酸素療法
- ⑤吸引（口鼻腔又は気管内吸引）
- ⑥ネブライザーの管理
- ⑦経管栄養（経鼻胃管、胃ろう、経鼻腸管、経胃ろう腸管、腸ろう、食道ろう）
- ⑧経管栄養（持続経管注入ポンプ使用）
- ⑨中心静脈カテーテルの管理（中心静脈栄養、肺高血圧症治療薬、麻薬など）
- ⑩皮下注射（インスリン、麻薬など）
- ⑪皮下注射（持続皮下注射ポンプ使用）
- ⑫血糖測定（持続血糖測定器による血糖測定を含む）
- ⑬継続的な透析（血液透析、腹膜透析）
- ⑭間欠的導尿（間隔を空けて実施する導尿）
- ⑮持続的導尿（尿道留置カテーテル、膀胱ろう、腎ろう又は尿路ストーマ）
- ⑯排便管理（消化管ストーマ）
- ⑰排便管理（摘便又は洗腸）
- ⑱排便管理（浣腸）
- ⑲痙攣時における座薬挿入、吸引、酸素投与又は迷走神経刺激装置の作動等の処置

## 8 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・回答肢「その他」については、回答の割合が10%以上となっている場合を目安に主な意見を記載しています。
- ・数表及びグラフ内の表記において、文字数が長いものについては、省略表記としています。正式な表記につきましては、「Ⅲ．調査票」をご参照ください
- ・属性別集計のクロス軸については、不明・非該当を表記していないため、全体の該当数と合わない場合があります。